

2009年（平成21年）3月28日（土） No. 12号

# K-PUROニュース

http://www.k-puro.co.jp  
Email [info@k-puro.co.jp](mailto:info@k-puro.co.jp)

## 【事業所】

- 社名 ■ 株式会社 ケイプロ
- 屋号 ■ 都市防犯プランニング社
- 本社 ■ 埼玉県川口市芝塚原 2-3-11 エステートミア 048-261-3412
- 千葉支店 ■ 千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル 043-243-6110
- 東京営業部 ■ 東京都杉並区上荻 3-4-10 03-5938-3835

## 【業務内容】

- 機械警備事業 ALSOK・SECOMを使用した弊社独自のセキュリティプランニング
- 防犯カメラ事業 全てのメーカーから費用対効果で最適な価格での提供とともに有効位置へ配置
- 建物総合メンテナンス事業 消防設備点検・工事から AED に至るまで全てのメンテナンス業務の取扱い
- 環境セキュリティ事業 ■ オリентグレースエンジニアリング提携によるアスベスト除去工事斡旋

## 【加盟団体】

- 川口モーニングロータリークラブ(RI2770 地区) [http://blog.goo.ne.jp/morning\\_2770](http://blog.goo.ne.jp/morning_2770)
- (NPO)さいたまSOHO起業家協議会 <http://www.saitama-soho.com/>
- (社)千葉東法人会青年部 <http://www.chibahojin.jp/>
- (NPO)日本危機管理学総研 <http://www.kikikanri.jp/gathering.html/>
- (財)モラロジー研究所 <http://www.moralogy.jp/>
- 浦和北親会

## 【協賛応援団体】

- はやてレスリングプロダクション DREAMERS <http://hayatewp.dip.jp>  
 次回興業 2009年(平成21年)4月18日(土)  
 新木場1st RING 開場 18:00 試合開始 19:00  
 タッグトーナメント戦(1回戦&準決勝)

貴方の町や会社で  
プロレスイベント!



## ご挨拶

ケイプロニュースも昨年4月の発刊から無事1年を経過しました。これも皆様方のおかげです。ありがとうございます。  
 経営の大先輩であるビルテック株の大吉社長(3号で紹介)からは、「100回、1000回と続けてやっと本物になる」と教えられました。  
 これからも皆様に少しでもお役にたてる内容をお届けできるよう勤勉に努める次第です。

さて、今回の事件ファイルは日本人の項目別死亡者数を調べてみました。  
 自殺者は相変わらず3万人を超え、警察庁は都道府県別に月単位で自殺者数を掲載しています。21年2月累計では、1位が東京都(500人)・2位が大阪府(327人)・3位が埼玉県(304人)・神奈川(285人)・千葉(249人)・北海道・愛知と続きます。しかし、人口比率で見た場合、東京3.9%・埼玉4.3%・千葉4.1%に対し、青森5.6%・岩手5.2%(1000人切捨単位)とやはり有名どころの割合は高い数値となっていました。



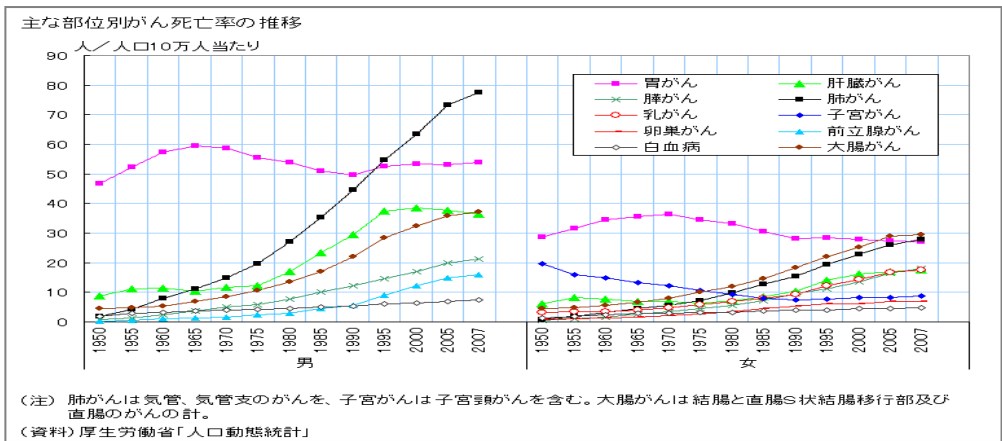
代表取締役 木戸 良樹

## 事件ファイル 日本人の項目別死亡者数

2008年(平成20年度)の日本の総人口は、1億2,769万人と発表されていました。  
 1965年(昭和40年)の9,920万人から2005年(平成17年)の1億2,775万人まで緩やかな右肩上がり  
 で増加してきましたが、以後年々減少していき、2046年には1億人を割ると推測されています。  
 出生数は約110万人、死亡者数もほぼ同等の約114万人が近年の傾向です。  
 今回の特集は、日本人は主にどのような原因で死亡しているかを簡単にまとめてみました。

### ■ がん

最大の死亡原因は、がんによるものです。  
 死亡者数の約3割、33.6万人ががんで亡くなっています。  
 部位別がん死亡率の表をご覧ください。(厚生労働省資料抜粋)



男性のがんによる死亡率は1993年ごろまでは胃がんでしたが、それ以降は肺がんに変わっています。  
 肺がんの死亡率は急激な勢いで増加していることがわかります。  
 個人的な見解では、タバコよりもアスベストによる被害が原因だと考えています。

### ■ 自殺

次に多いのが自殺です。  
 平成15年3.4万人が過去最高で、平成19年3.3万人と4年連続で3万人を超えているのです。  
 正確な動機はマユツバですが、1位は健康問題(48%)、2位は経済・生活問題(24%)、3位は家庭問題(12%)、勤務問題、男女問題の順になっています。  
 自殺の手段としては、縊り首が最も多く60%、ガス13%、飛び降り7%、薬物、溺死の順になっています。  
 生命保険を解約して旦那様の自殺を防いだ奥様もいらしたとか・・・

### ■ 交通事故死(事故発生から24H以内に死亡)

昭和45年16,765人が過去最悪でしたが、ここ数年では平成18年6,147人、平成19年5,744人、平成20年5,155人と年々減少しています。飲酒の罰則も厳しくなり大変良い傾向です。

### ■ その他(家庭内での不意な事故が多い)

- 家庭内転倒転落 約3,500人超 (1日に8~9人)・・・スリッパや靴下を履きフローリング床で滑る
- 浴槽内溺死 約3,000人超 (1日に8~9人)・・・高齢者や乳幼児
- 火災死者 約2,000人超 (1日に5~6人)・・・65歳以上の高齢者が8割
- 殺人 約1,300人 (1日に3~4人)・・・結構多いので驚き

## 株式会社はせがわ 長谷川 裕一(ひろかず) 様



『お手々のしわとしわを合わせて仕合せ』  
の commercials で有名なお仏壇のはせがわ。  
小さな仏具店を日本一にし、株式を上場させたあの長谷川会長とお  
会いました。  
私が師と仰ぐ妙宣寺の山口宣道住職がさらに師と仰ぐ方です。  
講演の内容は大変素晴らしいものでした。

天に突き刺すような姿勢でマイクを使わず肉声で話される姿は圧倒されます。  
以下、講演の内容をまとめましたのでご紹介いたします。

『経営』= 仏教の言葉

世の中のため、お客様のために役立つことが第一。

『公』の心で経営を行うと様々なアイデアが浮かんでくる。利他の心。

我利我利の心では視野が狭く行き詰ることになる。

人間の体は決して自分のものではない。

心臓は生まれる前から動き続けている。自分自身では止める事ができない。

空気を吸い、二酸化炭素を排出し、世の中は循環している。

全てのものに生かし生かされているのである。

このことに感謝し、世のため、人のために役立つことが生きている印である。

平成 21 年 2 月 19 日～浦和パインズホテル講演にて抜粋

働くとは「はたをラクにする」こと。

しあわせとはお互いに「仕え合う」こと。

### 【株式会社はせがわ】

1929年 創業者 長谷川才蔵氏が福岡県直方市に「長谷川仏具店」を創業。

1966年 法人化、1976年に社名を「株式会社はせがわ」に変更。

1985年 重要文化財京都西本願寺阿弥陀堂内陣の修復工事を受注。

1988年 宗教用具界で初めて株式を上場(福岡証券取引所)

1994年 大阪証券取引所第2部に上場。

2009年2月現在 115店舗を運営するお仏壇、仏具、墓石を主力とした宗教用具界の最大手。

### 【長谷川裕一様 プロフィール】

昭和5年福岡県直方市生まれ。

龍谷大学卒業後、実家の長谷川仏具展を継ぐ。

昭和51年社名を「株式会社はせがわ」に変更、57年社長就任。

日本ニュービジネス協議会連合会(JNB)会長

元国土審議会特別委員

元日本青年会議所(JC)副会頭



## クッキーどろぼう

女がひとり、夜の空港で待っていた。飛行機が出るまであと数時間。  
女は空港の売店で本をあさり、クッキーを一袋買って、腰をおろした。  
夢中になって本を読んでいるうち、ふと気づけば横にいる男が、こともあろうに、二人の間に置いた袋から、クッキーをつまんでいる。女は騒ぎを起こすのがいやだったから、知らんぷりを決め込んだ。  
女は本を読み、クッキーをかじり、時計を見ていたが、あきれたクッキーどろぼうは、クッキーをどんどん食い荒らしてくれる。  
刻々と時間がたつにつれ、女のいらいらはつのるばかり、  
“あたしがこんな良い人でなきゃ、ぶんなぐってやるわ！”  
女がクッキーの一つ取れば、男もまた一つ取る。最後の一つが残ったけど、この男はいったいどうする気だろ？男は頬をゆるめ、わざとらしく笑うと、最後のクッキーを手に取り、二つに割った。  
その一つを女に差し出し、残りを男は食べた。女はクッキーのかけらをひったくと、内心想った。“ああ、なんてやつ。この厚かましさ、この恥知らず、一言の礼も言わないなんて！”  
こんなに腹が立ったのは生まれて初めてだわ。出発便が呼ばれたときには、ほっと安堵のため息が出る始末。荷物をまとめてゲートに向かい、“恩知らずのどろぼう”には目もくれず立ち去った。  
女は飛行機に乗り、座席に身を沈めやおら本を捜した、あともう少しで読み終わるわ。荷物の中をまさぐった女は、驚いて息をのんだ。なんと自分が買ったクッキーがある！  
「私のクッキーがここにあるなら」  
うちのめされて彼女はうめいた。  
「あれはあの人のだった、それを私に分けてくれた！」  
あやまろうにも手遅れだと、女は悲しみに身もだえた。  
自分こそ恥知らずの、恩知らずの、どろぼうだった！

【記事提供 ころのチキンスープ 3】

## プロ太の小話集 NO 12

結婚 30 周年

ある夫婦が結婚 30 周年と同時に、二人そろって 60 歳の誕生日を迎えた。  
二人がそのお祝いをしていると、二人の目の前に突如妖精が現れた。妖精は、二人が 30 年間仲睦まじくずっと愛し合っていたご褒美として、それぞれ一つずつ願いを叶えてあげると言った。  
妻は、夫と二人で世界一周旅行をしたいと願った。  
妖精は魔法の杖を一振りすると、アラ不思議！  
妻は世界一周のペアチケットを手にしていた。  
次は夫の番である。彼は少々ためらってから、恥ずかしそうにこう言った。「う～む、ワシより 30 歳若い女性が欲しいな」  
妖精は魔法の杖を一振りすると、アラ不思議！！  
彼は 90 歳になってしまった……。

.....

今月の K-PURO ニュースいかがでしたか？

「クッキーどろぼう」の話は皆様も同じような経験が一度はあるのではないのでしょうか？



自分の思い過ごしによって相手を傷つけていることってありますよね？！

注：プロ太とは、写真の K-PURO 番犬です。(体長 10 メートル・体重 1 トン・無敵無敗)